

平成26年6月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月14日

上場取引所 福

上場会社名 サイタホールディングス株式会社
 コード番号 1999 URL <http://saita-hd.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長
 四半期報告書提出予定日 平成25年11月14日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 才田 善之
 (氏名) 梯 久男

TEL 0946-22-3875

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年6月期第1四半期の連結業績(平成25年7月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年6月期第1四半期	1,018	63.7	9	—	7	—	3	—
25年6月期第1四半期	622	△16.5	△56	—	△60	—	△65	—

(注) 包括利益 26年6月期第1四半期 7百万円 (—%) 25年6月期第1四半期 △62百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年6月期第1四半期	0.49	—
25年6月期第1四半期	△10.38	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年6月期第1四半期	4,998	1,909	38.2	302.77
25年6月期	5,195	1,920	37.0	304.56

(参考) 自己資本 26年6月期第1四半期 1,909百万円 25年6月期 1,920百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年6月期	—	0.00	—	3.00	3.00
26年6月期	—	—	—	—	—
26年6月期(予想)	—	0.00	—	3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年6月期の連結業績予想(平成25年7月1日～平成26年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,850	1.4	100	△11.5	70	△63.0	40	△75.5	6.34

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年6月期1Q	6,610,000 株	25年6月期	6,610,000 株
② 期末自己株式数	26年6月期1Q	302,950 株	25年6月期	302,950 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年6月期1Q	6,307,050 株	25年6月期1Q	6,307,050 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっては、四半期決算短信(添付資料)2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
4. 四半期建設事業受注の概況	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、日銀の金融緩和や政府の経済政策への期待感等から、円安・株高が進行し、企業収益の改善や個人消費に明るさが戻る等景気回復の兆しが見受けられたものの、円安影響による原材料の高騰や電気料金の値上げ、消費税の増税決定に加え、新興国の経済成長の減速と欧州財政問題の継続など懸念材料も多く、依然として先行き不透明な状況が続いております。

建設業界におきましては、公共投資は復興関連予算の執行等により堅調に推移したことに加え、民間建設も回復傾向がみられたものの、引き続き建設コストの高騰が工事収益を圧迫する等、依然として厳しい状況が続いております。

このような状況下、当社グループは総力を挙げて受注活動を行うとともに、碎石製品等の販路拡張にまい進してまいりました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高は10億1千8百万円（前年同四半期比63.7%増）となり、営業利益9百万円（前年同四半期は営業損失5千6百万円）、経常利益7百万円（前年同四半期は経常損失6千万円）となり、その結果、四半期純利益は3百万円（前年同四半期は四半期純損失6千5百万円）となりました。

なお、当社グループの売上高は、通常の営業形態として完成工事高が下半期、特に第3四半期に偏ることから、通期の業績予想に対し第2四半期までの売上高の割合が低くなるといった季節的変動があります。

セグメントごとの業績を示すと次のとおりであります。

(建設事業部門)

当第1四半期連結累計期間の受注高は8億5百万円（前年同四半期比145.6%増）、完成工事高は4億5千7百万円（前年同四半期比127.9%増）、営業利益は2千9百万円（前年同四半期は営業損失1千3百万円）となりました。

(碎石事業部門)

当第1四半期連結累計期間の売上高は3億5千9百万円（前年同四半期比50.4%増）、営業利益は3千1百万円（前年同四半期は営業損失1百万円）となりました。

(酒類事業部門)

当第1四半期連結累計期間の売上高は8千5百万円（前年同四半期比29.2%増）、営業損失は1千6百万円（前年同四半期は営業損失1千1百万円）となりました。

(その他の事業部門)

その他の事業部門の当第1四半期連結累計期間の売上高は1億1千5百万円（前年同四半期比0.3%減）、営業利益は7百万円（前年同四半期比20.0%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は23億5千8百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億5千4百万円減少いたしました。これは主に現金預金が2億4百万円、受取手形・完成工事未収入金等が1億3千7百万円減少したことによるものであります。固定資産は26億4千万円となり、前連結会計年度末に比べ1億5千7百万円増加いたしました。これは主に有形固定資産が1億4千5百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は、49億9千8百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億9千7百万円減少いたしました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は24億3千2百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億7千2百万円減少いたしました。これは未払費用が7千3百万円、未成工事受入金が6千6百万円増加しましたが、支払手形・工事未払金等が2億2千2百万円、未払法人税等が9千6百万円減少したことによるものであります。固定負債は6億5千5百万円となり、前連結会計年度末に比べ1千3百万円減少いたしました。これは主に長期借入金が5千4百万円増加しましたが、役員退職慰労引当金が8千万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は30億8千8百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億8千5百万円減少いたしました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は19億9百万円となり、前連結会計年度末に比べ1千1百万円減少いたしました。これは主に配当金1千8百万円の支払により利益剰余金が1千5百万円減少したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は38.2%（前連結会計年度末は37.0%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年6月期決算発表時（平成25年8月19日）に公表した通期の業績予想については現時点での変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	1,267,502	1,063,276
受取手形・完成工事未収入金等	1,224,731	1,087,536
未成工事支出金等	199,323	187,326
繰延税金資産	15,624	14,075
その他	15,014	15,158
貸倒引当金	△9,688	△9,139
流動資産合計	2,712,508	2,358,234
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物（純額）	440,132	434,002
機械、運搬具及び工具器具備品（純額）	291,552	629,076
土地	745,070	745,070
リース資産（純額）	43,534	57,481
建設仮勘定	202,411	—
その他	58,355	61,302
有形固定資産合計	1,781,056	1,926,934
無形固定資産		
採石権	52,584	49,289
その他	4,115	4,008
無形固定資産合計	56,700	53,298
投資その他の資産		
投資有価証券	222,068	225,357
保険積立金	137,599	139,727
繰延税金資産	9,102	8,989
その他	349,468	357,723
貸倒引当金	△72,832	△71,832
投資その他の資産合計	645,406	659,965
固定資産合計	2,483,163	2,640,197
資産合計	5,195,671	4,998,432

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	773,190	550,314
短期借入金	1,502,553	1,535,217
リース債務	15,277	20,903
未払費用	49,051	122,063
未払法人税等	98,374	1,813
未成工事受入金	28,894	95,640
工事損失引当金	16,500	6,580
賞与引当金	26,647	14,846
その他	95,042	85,514
流動負債合計	2,605,530	2,432,892
固定負債		
長期借入金	395,654	450,296
リース債務	33,886	47,272
退職給付引当金	125,940	125,604
役員退職慰労引当金	106,421	25,808
その他	7,359	6,987
固定負債合計	669,261	655,967
負債合計	3,274,792	3,088,860
純資産の部		
株主資本		
資本金	942,950	942,950
資本剰余金	716,574	716,574
利益剰余金	323,590	307,790
自己株式	△35,351	△35,351
株主資本合計	1,947,764	1,931,963
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△13,907	△11,014
為替換算調整勘定	△12,977	△11,377
その他の包括利益累計額合計	△26,884	△22,392
純資産合計	1,920,879	1,909,571
負債純資産合計	5,195,671	4,998,432

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年7月1日 至平成24年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年7月1日 至平成25年9月30日)
売上高		
完成工事高	200,955	457,921
兼業事業売上高	421,356	560,888
売上高合計	622,312	1,018,809
売上原価		
完成工事原価	196,051	411,126
兼業事業売上原価	359,268	442,202
売上原価合計	555,320	853,329
売上総利益		
完成工事総利益	4,903	46,794
兼業事業総利益	62,088	118,685
売上総利益合計	66,991	165,480
販売費及び一般管理費	123,972	156,031
営業利益又は営業損失(△)	△56,981	9,448
営業外収益		
受取利息	164	172
受取配当金	9	9
固定資産賃貸料	948	1,019
持分法による投資利益	5,000	4,126
貸倒引当金戻入額	1,000	1,501
雇用調整助成金	3,457	645
その他	1,075	3,230
営業外収益合計	11,656	10,706
営業外費用		
支払利息	8,833	7,954
為替差損	5,981	2,682
その他	661	2,005
営業外費用合計	15,477	12,642
経常利益又は経常損失(△)	△60,801	7,512
特別利益		
固定資産売却益	960	3,016
特別利益合計	960	3,016
特別損失		
減損損失	—	4,700
その他	3,306	—
特別損失合計	3,306	4,700
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△63,148	5,828
法人税、住民税及び事業税	673	1,180
法人税等調整額	1,655	1,527
法人税等合計	2,328	2,708
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△65,476	3,120
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△65,476	3,120

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年7月1日 至平成24年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年7月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△65,476	3,120
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△447	2,892
為替換算調整勘定	3,313	1,599
その他の包括利益合計	2,865	4,492
四半期包括利益	△62,611	7,612
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△62,611	7,612
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成24年7月1日 至平成24年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	建設事業	砕石事業	酒類事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	200,955	238,885	66,292	506,133	116,179	622,312	—	622,312
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	2,057	92	2,149	4,284	6,434	△6,434	—
計	200,955	240,942	66,384	508,282	120,463	628,746	△6,434	622,312
セグメント利益又は損失 (△)	△13,816	△1,571	△11,895	△27,283	6,590	△20,692	△36,288	△56,981

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、石油販売事業、不動産事業、環境事業及び警備事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額36,288千円には、セグメント間取引消去6,434千円、各報告セグメントに配分していない全社費用29,853千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成25年7月1日 至平成25年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	建設事業	砕石事業	酒類事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	457,921	359,383	85,621	902,927	115,882	1,018,809	—	1,018,809
セグメント間の内部売上高又は振替高	8,100	7,363	281	15,744	9,240	24,985	△24,985	—
計	466,021	366,747	85,903	918,671	125,123	1,043,795	△24,985	1,018,809
セグメント利益又は損失 (△)	29,581	31,045	△16,117	44,509	7,906	52,416	△42,967	9,448

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、石油販売事業、不動産事業、太陽光発電事業、環境事業及び警備事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額42,967千円には、セグメント間取引消去24,985千円、各報告セグメントに配分していない全社費用17,981千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「その他」セグメントにおいて、工具器具備品等の減損損失4,700千円を計上しております。

4. 四半期建設事業受注の概況

(株式会社才田組受注高)

	受注高	
	千円	%
平成26年6月期第1四半期累計期間	730,011	144.8
平成25年6月期第1四半期累計期間	298,152	4.7

(注)・受注高は、当該四半期までの累計額であります。

・パーセント表示は、前同四半期比増減率であります。

受注実績内訳

			平成26年6月期 第1四半期累計期間		平成25年6月期 第1四半期累計期間		比較増減		増減率	
			千円	%	千円	%	千円	%		
建設事業	土 木	官公庁	712,725	97.6	266,268	89.3	446,457	167.7		
		民 間	17,286	2.4	31,884	10.7	△14,597	△45.8		
		計	730,011	100.0	298,152	100.0	431,859	144.8		
	建 設	官公庁	—	—	—	—	—	—		
		民 間	—	—	—	—	—	—		
		計	—	—	—	—	—	—		
	合 計	官公庁	712,725	97.6	266,268	89.3	446,457	167.7		
		民 間	17,286	2.4	31,884	10.7	△14,597	△45.8		
		計	730,011	100.0	298,152	100.0	431,859	144.8		

(注)・パーセント表示は、構成比率であります。